

# 原子力施設等の防災対策について

昭和 55 年 6 月

(平成元年 3 月一部改訂)

(平成 4 年 6 月一部改訂)

(平成 10 年 11 月一部改訂)

(平成 11 年 9 月一部改訂)

(平成 12 年 5 月一部改訂)

(平成 13 年 3 月一部改訂)

(平成 13 年 6 月一部改訂)

(平成 14 年 4 月一部改訂)

(平成 14 年 10 月一部改訂)

(平成 15 年 7 月一部改訂)

(平成 19 年 5 月一部改訂)

(平成 20 年 3 月一部改訂)

(平成 20 年 10 月一部改訂)

原子力安全委員会

表 - 1

浮遊放射性物質のガンマ線による被ばくの低減係数

場 所	低減係数
屋外	1. 0
自動車内	1. 0
木造家屋	0. 9
石造り建物	0. 6
木造家屋の地下室	0. 6
石造り建物の地下室	0. 4
大きなコンクリート建物（扉及び窓から離れた場合）	0. 2以下

表 - 2

沈着した放射性物質のガンマ線による被ばくの低減係数

場 所	低減係数
理想的な平滑な面上1 m（無限の広さ）	1. 0 0
通常土地の条件下で地面から1 mの高さ	0. 7 0
平屋あるいは2階建ての木造家屋	0. 4 0
平屋あるいは2階建てのブロックあるいは煉瓦造りの家屋	0. 2 0
その地下室	0. 1 0以下
各階が約450～900m <sup>2</sup> の面積の3～4階建て建物1階及び2階	0. 0 5
その地下室	0. 0 1
各階の面積が約900m <sup>2</sup> 以上の多層建築物上層	0. 0 1
その地下室	0. 0 0 5